

乳腺外科：平成29年度 学会発表（共同演者、講演も含む）

1. 第117回 日本外科学会学術総会 4/27-29 横浜、奥村恭博、大佐古智文、

西山康之、藤末真実子、有馬信之、西村令喜、他

術前術後の Trastuzumab 治療後に再発が認められた HER2 陽性乳癌の検討

2. リビング医療セミナー “乳がん市民公開講座” 5/14 熊本 西山康之

乳がんの再発 - 私はどうしたらいいの? -

3. リビング医療セミナー“乳がん市民公開講座” 5/14 熊本 有馬信之、西村令喜

乳がんは再発するの? - がんの性格を理解する -

4. 日本乳癌学会 第6回乳腺専門医セミナー 5/20 東京 西村令喜

乳癌の基礎知識 - バイオロジー、癌遺伝子、腫瘍マーカー、生理、疫学 -

5. 第22回 九州乳癌懇話会 5/25 熊本、藤末真実子、大佐古智文、西山康之、奥

村恭博、西村令喜、有馬信之、豊住康夫 免疫染色によるホルモンレセプター

陽性細胞発現率、とくに 1-9%例の検討

6. 第25回日本乳癌学会 学術総会 7/13-15 福岡 今福 曜子、西村 令喜、西

山 康之、大佐古 智文、藤末 真実子、須古 杏子、森岡 淳子、奥村 恭博.

経口抗がん剤を使用する患者へのお薬手帳の活用～カレンダーシール貼付の取

り組み～

- 7 . 第 25 回日本乳癌学会 学術総会 7/13-15 福岡 山本 豊、西村 令喜、成井
一隆、喜島 祐子、穂積 康夫、池田 雅彦、高尾 信太郎、大谷 彰一郎、岩
瀬 弘敬. AI 抵抗性の進行・再発乳癌を対象とした高用量トレミフェンと
フルベストラントの無作為化第二相試験
- 8 . 第 25 回日本乳癌学会 学術総会 7/13-15 福岡. 西村 令喜、増田 慎三、高橋
将人、井上 賢一、大野 真司、岩田 広治、森 優子、橋垣 学、長澤 崇、
梅山 佳子、戸井 雅和. ER 陽性 HER2 陰性閉経後進行・再発乳癌患者にお
ける palbociclib と letrozole 併用の国内第 II 相試験成績
- 9 . 第 25 回日本乳癌学会 学術総会 7/13-15 福岡. 穂積 康夫、高橋 将人、藤
澤 知巳、米山 公康、大住 省三、赤羽 弘充、西村 令喜、高島 勉、相良
安昭、井本 滋、向井 博文. HER 2 陽性乳癌に対して術前化学療法が手術に
及ぼす影響-Ki67 index を用いた治療選択研究の外科付随研究
- 1 0 . 第 25 回日本乳癌学会 学術総会 7/13-15 福岡. 大佐古 智文、西村 令喜、
西山 康之、奥村 恭博、藤末 眞実子、有馬 信之、豊住 康夫. HER2 陽性早
期乳癌における術後補助療法の検討.
- 1 1 . 第 25 回日本乳癌学会 学術総会 7/13-15 福岡. 須古 杏子、山田 充宏、宮
本 浩子、森岡 淳子、大佐古 智文、西山 康之、奥村 恭博、藤末 2、西村 令
喜. 当院における進行再発乳癌に対するフルベストラント使用症例の検討.

- 1 2 . 第 25 回日本乳癌学会 学術総会 7/13-15 福岡. 奥村 恭博、西村 令喜、大
佐古 智文、西山 康之、藤末 真実子、村上 敬一、豊住 康夫、有馬 信之. 進
行再発乳癌に対するエリブリンの検討
- 1 3 . 第 25 回日本乳癌学会 学術総会 7/13-15 福岡. 西山 康之、西村 令喜、大
佐古 智文、奥村 恭博、藤末 真実子、今福 曜子、福島 洋子. 遺伝性乳癌卵
巣癌症候群に対する遺伝カウンセリングならびに遺伝子検査の実施体制の整備
についての考察
- 1 4 . 第 25 回日本乳癌学会 学術総会 7/13-15 福岡. 淡河 恵津世、有村 健、荻
野 尚、菱川 良夫、唐 宇飛、岩熊 伸高、三島 麻衣、磯本 一郎、久保 真、
西村 令喜、光山 昌. 早期乳癌に対する陽子線治療による乳房部分照射
- 1 5 . 第 25 回日本乳癌学会 学術総会 7/13-15 福岡. 山田 充宏、須古 杏子、森
本 淳子、大佐古 智文、西山 康之、奥村 恭博、藤末 真美子、西村 令喜. ド
セタキセル投与時の過敏症状に難渋した 1 例
- 1 6 . 乳がんチーム医療セミナー 7 月 28 日 熊本 奥村恭博
乳がん治療およびサバイバーシップ
- 1 7 . 第 13 回 熊本乳癌研究会 8 月 5 日 熊本 安丸 愛、最初このみ、井上裕
子、藤末真実子、奥村恭博、西山康之、大佐古智文、西村令喜、有馬信之
乳腺疾患診断における臨床検査技師の役割

18 . 第 13 回 熊本乳癌研究会 8 月 5 日 熊本 今福曜子、早田麻央、山田光宏、

須古杏子、藤末真実子、奥村恭博、西山康之、大佐古智文、西村令喜

通院治療患者に対するチームとしてのサポート体制

19 . 乳がん個別化治療カンファレンス 8 月 25 日 福岡、奥村恭博、藤末真実

子、西山康之、大佐古智文、西村令喜、有馬信之

OncotypeDx を術後治療法決定に用いた症例の検討

20 . 2017 年度 こころの時代を考えるセミナー 9/2 熊本 西村令喜

乳がんところどころ

21 . HBOC Scientific Exchange Meeting 10/5 熊本、西山康之

熊本県での HBOC 診療を考える一当院における HBOC 診療について

22 . 第 55 回 日本癌治療学会学術集会 10/20-22 横浜

向井博文，清水千佳子，増田慎三，大谷彰一郎，大野真司，高橋将人，山本

豊，西村令喜，佐藤信昭，大住省三，岩田広治，森優子，橋垣学，Dongrui

R. Lu，戸井雅和。

ワークショップ 13 「それぞれの癌：難治性癌に対する治療戦略 ～乳腺～」

未治療 ER+進行乳癌患者における palbociclib 第 3 相試験(PALOMA-2)-日本人

subgroup 解析-

23 . Pfizer Oncology Internet Symposium ABC 10/12 東京 西村令喜

ER(+)/HER2(-)ABC 薬物療法のパラダイムシフト

“イブランスって、どんなお薬？

24 . 第2回 日本がんサポーターブケア学会学術総会 10/27-28 大宮

今福 曜子、西村令喜、他

乳腺外来における新規薬剤導入時のチームとしてのサポート体制～術前・術後から再発治療まで～

25 . 中外製薬 勉強会 11/25 東京 西村令喜

再発進行乳がんにおける内分泌療法の概要－CDK4/6 阻害薬イブランス (Palbociclib) の登場でどう変わる？－

26 . Breast Cancer Web Live Symposium 11/27 東京 西村令喜

臨床経験に基づくアフィニトールの効果が期待できる患者像

27 . 癌と静脈血栓塞栓症を考える会 11/29 熊本 奥村恭博、西村令喜、他

乳癌患者における静脈血栓塞栓症について

28 . 39th San Antonio Breast Cancer Symposium, 12/5-9, San Antonio, USA

Nobuyuki Arima, Reiki Nishimura, Tomofumi Osako, Yasuyuki Nishiyama, Yasuhiro

Okumura, Mamiko Fujisue, Yasuo Toyozumi

Ki-67 Index Value and Progesterone Receptor Status Predict Prognosis and Suitable Treatment in Node-negative Breast Cancer Patients with Estrogen

Receptor Positive and HER2 Negative Tumors

29 . 39th San Antonio Breast Cancer Symposium, 12/5-9, San Antonio, USA

Reiki Nishimura, Yutaka Yamamoto, Kazutaka Narui, Yuko Kijima, Yasuo Hozumi,

Masahiko Ikeda, Shintaro Takao, Shoichiro Ohtani, and Hirotaka Iwase

A randomized phase II trial of toremifene (120 mg) versus fulvestrant (500 mg) after prior nonsteroidal aromatase inhibitor in postmenopausal women with hormone receptor-positive metastatic breast cancer (Hi-FAIR fx study)

30 . 第4回 Breast Cancer Board in 熊本 1/11 熊本

藤末真実子、大佐古智文、西山康之、奥村恭博、有馬信之、西村令喜

Everolimus 後の Fulvestrant 施行例

31 . 第8回乳がん情報ネットワークみやざき 宮崎 1/26 西村令喜

特別講演：ER 陽性 HER2 陰性進行再発乳癌の薬物治療

32 . 乳癌連携セミナー 熊本 2/9 中野正啓

乳がん化学療法の功罪-誰に、いつ、何を選択するか？ -

33 . 乳癌連携セミナー 熊本 2/9 笥 裕子

がん化学療法における看護師の役割

34 . 第15回 日本乳癌学会 九州地方会 3/3 - 4 久留米 佐々木 愛、福島

智、田中 咲子、森 優季、西村 令喜

当院の乳癌患者におけるマンモグラフィのカテゴリ分類と乳房の構成の比較

と再検討

35 . 15回 日本乳癌学会 九州地方会 3/3 - 4 久留米 西山康之、福島洋子、

西村令喜、大佐古智文、奥村恭博、藤末真実子、有馬信之

BRCA2陽性クライアント心の逡巡

36 . 第15回 日本乳癌学会 九州地方会 3/3 - 4 久留米 藤末真実子、奥村恭

博、西山康之、大佐古智文、西村令喜、有馬信之

子宮転移を来した乳癌の4症例

平成 29 年度 学術論文 (共同著者も含む)

1. Reiki Nishimura, Uhi Toh, Maki Tanaka, Michiyo Saimura, Yasuhiro Okumura, Tsuyoshi Saito, Toshihiro Tanaka, Megumi Teraoka, Kazuo Shimada, Kazuhisa Katayama, Toshihiro Koga, Kaname Kurashita, Satoshi Hasegawa, Hidekazu Todoroki, Yuichiro Kai, Yasuyo Ohi, Satoshi Toyoshima, Nobuyuki Arima, Shoshu Mitsuyama, Kazuo Tamura.

Role of HER2-Related Biomarkers (HER2, p95HER2, HER3, PTEN, and PIK3CA) in the Efficacy of Lapatinib plus Capecitabine in HER2-Positive Advanced Breast Cancer Refractory to Trastuzumab. *Oncology*. 2017 May 6 ;93(1):51-61.

2. von Minckwitz G, Procter M, de Azambuja E, Zardavas D, Benyunes M, Viale G, Suter T, Arahmani A, Rouchet N, Clark E, Knott A, Lang I, Levy C, Yardley DA, Bines J, Gelber RD, Piccart M, Baselga J; APHINITY Steering Committee and Investigators (Nishimura R., e al.).

Adjuvant Pertuzumab and Trastuzumab in Early HER2-Positive Breast Cancer. *N Engl J Med*. 2017 Jul 13;377(2):122-131.

3. 西村令喜、有馬信之

”乳癌バイオマーカーup to date” 乳癌診療におけ Ki67 の臨床的有用性と問題点

乳癌の臨床 32 (5) 377-383, 2017

4. 吉永康照、田中真紀、生田安司、増野浩二郎、甲斐裕一郎、片岡明美、西村令喜、渡

辺良二、光山昌珠、下川元継、田村和夫

高齢進行再発乳癌患者に対する Tegafur-Gimeracil-Oteracil (TS-1) 単独療法

臨床と研究 94(12)、1535-1539、平成 29 年

5. Martin M, Holmes FA, Ejlertsen B, Delaloge S, Moy B, Iwata H, von Minckwitz G, Chia

SKL, Mansi J, Barrios CH, Gnant M, Tomašević Z, Denduluri N, Šeparović R, Gokmen

E, Bashford A, Ruiz Borrego M, Kim SB, Jakobsen EH, Ciceniene A, Inoue K,

Overkamp F, Heijns JB, Armstrong AC, Link JS, Joy AA, Bryce R, Wong A, Moran S,

Yao B, Xu F, Auerbach A, Buyse M, Chan A; ExteNET Study Group (Nishimura R, et

al.). Neratinib after trastuzumab-based adjuvant therapy in HER2-positive breast

cancer (ExteNET): 5-year analysis of a randomised, double-blind, placebo-controlled,

phase 3 trial. *Lancet Oncol.* 2017 Dec;18(12):1688-1700.

6. Masuda N, Nishimura R, Takahashi M, Inoue K, Ohno S, Iwata H, Mori Y, Hashigaki

S, Muramatsu Y, Nagasawa T, Umeyama Y, Toi M. Palbociclib in combination with

letrozole as first-line treatment for advanced breast cancer: a Japanese phase II study.

Cancer Sci. 2018 Mar;109(3):803-813.